

事務事業名		29600 道路新設改良事業	予算科目	会計 一般	款 8	項 2	目 3	所管課	建設課	担当班	土木班	
施策体系	基本施策	18 安全で快適な道路の整備	根拠法令	道路法				事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画 <input type="checkbox"/> 新市建設計画 <input type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input checked="" type="checkbox"/> 主要事業			
	施策の展開	35 市道の整備	戦略事業	172 市道の新設改良								
	施策の展開		戦略事業									

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 平成 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	道路の安全性や利便性を向上させ、安全なまちづくりを図ってゆくため、道路の新設や拡幅等を実施する事業 ・地元からの要望や将来性、緊急性等を考慮して道路の整備計画を策定 ・整備計画に基づく①道路の新設 ②狭い道路の拡幅 ③砂利道の舗装 の実施 ・その他、道路排水の整備(側溝の設置)	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
車社会の到来により、狭小な昔ながらの道路では歩行者などの安全な通行や緊急時に支障が生じる。生活の根幹となる道路の拡幅整備により都市基盤整備の推進となる。	道路改良率については、上昇しているが十分なものとはいえない。	道路改良、舗装新設については、住民から早期に事業着手してほしいと要望が多くあがっている。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(27年度の決算) 単位:千円		24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)
1.道路改良工事	130,930:13件	21,744	73,263	54,047	130,930	88,448
2.道路排水工事	50,519:17件	137,670	107,722	38,429	50,519	122,814
3.道路舗装工事	16,158:3件	17,453	29,733	39,222	16,158	5,616
4.道路用地購入費	4,046:14件 390.26m	15,032	8,966	6,505	4,046	17,500
5.その他	14,234:調査・設計委託料 外	5,325	11,628	15,010	14,234	56,557
② 特定財源の内訳(27年度の決算) 単位:千円		事業費計(A)				
1.国庫支出金	10,640:社会資本整備総合交付金、地域活性化・効果実感臨時交付金	197,224	231,312	153,213	215,887	290,935
2.都道府県支出金	0		98,852	6,697	10,640	
3.地方債	57,900:道路新設改良事業債			31,100	57,900	
4.その他	79,584:繰越金	2,898	93,302	51,817	79,584	
		194,326	39,158	63,599	67,763	290,935

前年度増減理由	平成25及び26年度からの繰越事業が多かったため
---------	--------------------------

従事職員数	常時 8人	最大 11人	× 30日 = 延べ 330人
-------	-------	--------	-----------------

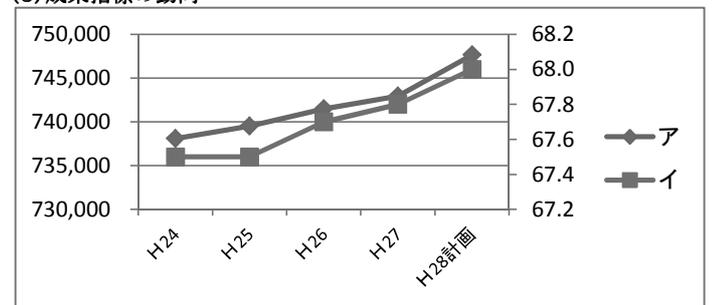
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	27年度実績(27年度に行った主な活動)		ア 整備延長(単年度)	m	5,440	4,800	2,477	2,780	3,450
	道路改良工事 13件 L=1,455m		イ 整備対象路線数	路線	37	59	35	34	27
	舗装新設工事 17件 L= 603m								
	排水整備工事 3件 L= 722m								
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	対象意図 市民		ア 改良済延長(全体)	m	738,098	739,532	741,486	742,942	747,642
	道路を整備することにより、安全且つ快適に目的地への移動が可能となる。		イ 道路改良率	%	67.5	67.5	67.7	67.8	68.0
	対象意図								

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果			② コスト削減優先度評価結果		
施策貢献度	成果向上余地		コスト比率		
	大きい	かなりある	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	普通	ある程度ある	①	②	③
小さい	ほとんどない	④⑤	⑥	⑦⑧	
		⑨	(10)		

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難									
② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値増=成果向上	<input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	比較	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
					成果動向	24年度	25年度	26年度	27年度	28計画
					ア		1,434	1,954	1,456	4,700
					イ		0.0	0.2	0.1	0.2
③ 今年度取組事項	時期	内容	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 ()						
				住民要望が多い事業ではあるが、優先度、緊急度を見極めて、計画的な整備を行っていく。						